

ごみ処理の状況について

昨年度、第2次出雲市ごみ処理基本計画の中間見直しを行い、この計画に基づいてごみの減量化に取り組んでおります。このたび、平成30年度のごみ処理実績等をまとめましたので、計画の推進状況を次のとおり報告します。

■ごみ排出量（火災・災害ごみ除く）

●ごみ排出量の推移

(単位：t)

区 分		H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
可燃ごみ	家庭系	30,834	30,686	30,490	30,997	30,832
	事業系	17,334	17,130	17,258	17,434	17,566
	小計(a)	48,168	47,816	47,748	48,431	48,398
不燃ごみ	家庭系	2,753	2,731	2,642	2,617	2,617
	事業系	3,949	4,062	4,232	4,316	4,376
	小計(b)	6,702	6,793	6,874	6,933	6,993
合 計 (c=a+b)		54,870	54,609	54,622	55,364	55,391
資源ごみ(d)		6,895	6,352	5,489	4,866	4,872
総 計(c+d)		61,765	60,961	60,111	60,230	60,263

●ごみ減量化年次目標・実績

(単位：t)

項 目		H30 年度	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
ごみ排出量	目標(a)	59,705	59,180	58,654	58,128	57,602
	実績(b)	60,263				
	差(b-a)	558				

■再資源化量

●再資源化年次目標・実績

(単位：t)

項 目		H29 年度	H30 年度	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
再資源化量	目標(a)		7,592	7,559	7,527	7,495	7,463
	実績(b)	7,475	7,590				
	差(b-a)		△2				

(※再資源化量:「資源ごみ」+「可燃ごみ」「不燃ごみ」の処理過程で回収した資源ごみ)

■最終処分量

●最終処分量年次目標・実績

(単位：t)

項 目		H29 年度	H30 年度	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
最終処分量	目標(a)		8,685	8,507	8,329	8,151	7,973
	実績(b)	8,863	8,740				
	差(b-a)		55				

(※最終処分量:「不燃ごみ」中の埋立ごみ+「可燃ごみ」の焼却灰)

◆ごみ処理施設の状況

●焼却施設

施設	項 目	H26	H27	H28	H29	H30
出雲	ごみ搬入量 (t)	60, 210	59, 992	59, 675	60, 254	60, 065
エネルギー	直搬車数 (台)	25, 052	26, 722	27, 890	31, 435	32, 738
センター	発電量 (Mwh)	19, 453	18, 837	20, 105	20, 232	20, 992

(※「直搬車数」：エネセンに直接搬入する家庭系無登録車の台数)

●不燃ごみ施設

《搬入量（災害ごみ除く）》

(単位：t)

施 設	取扱種	H26	H27	H28	H29	H30
出雲クリーンセンター	破碎・粗大	2, 438	2, 426	2, 417	2, 341	2, 654
平田不燃物処理センター	破碎・粗大、埋立	908	1, 118	992	1, 099	912
佐田クリーンセンター	破碎・粗大、埋立	80	90	71	87	88
斐川クリーンステーション	破碎・粗大、埋立	444	471	474	583	618

●最終処分場

《埋立量（災害ごみ含む。覆土材除く）》

(単位：t)

(単位：m³)

施 設	H26	H27	H28	H29	H30	埋立容量	うち残余容量
神西一般廃棄物埋立処分場	7, 750	7, 723	8, 003	8, 250	7, 717	420, 000	205, 329
平田不燃物処理センター	778	634	547	671	535	52, 370	6, 933
佐田クリーンセンター	179	13	93	47	30	7, 734	1, 372
斐川クリーンステーション	292	353	1, 159	435	458	42, 227	27, 106

(※H30 年度末時点)

●資源化施設

《搬入量》

(単位：t)

施 設	取扱種	H26	H27	H28	H29	H30
出雲リサイクル	古 紙	3, 001	2, 573	2, 149	1, 654	1, 377
センター	ビ ン	735	752	735	706	670

■し尿処理

●し尿処理量の推移

(単位：t)

	H26	H27	H28	H29	H30
生し尿	16, 083	15, 418	14, 491	13, 764	13, 010
浄化槽汚泥	42, 482	42, 571	42, 476	43, 319	43, 709
計	58, 565	57, 989	56, 967	57, 083	56, 719

●コンポスト生産量の推移

出雲環境センターでは、し尿処理により発生する脱水汚泥と給食センターから搬入される食べ残しを原料とし、コンポスト（肥料）を製造しています。しかし、製造設備の老朽化により今年度で製造を止め、来年度以降は民間業者にリサイクル処理を委託する予定です。

	H26	H27	H28	H29	H30
生産量 (15 kg袋)	33, 520	31, 386	29, 291	28, 937	29, 757
※給食センター搬入量 (t)	49. 73	51. 83	52. 24	51. 66	61. 72

(※「給食センター搬入量」は、H29 までは出雲給食センター分のみ。H30 から平田給食センター分が加わる。)

◇減量化・再資源化施策の状況

ごみ処理基本計画に掲げた「具体的な施策」から、主なものの実施状況をご報告します。

1. 排出抑制の推進

①ごみ減量に関する情報の収集と発信

・ごみ出しおたすけアプリ『さんあ〜る』の配信

ごみの収集日、分別方法・出し方に関する情報を、スマートフォン用アプリで無料配信
(配信開始日：H29. 3. 1)

	H28	H29	H30
年度末登録者数	1, 0 9 4 (83)	4, 9 8 5 (709)	8, 7 9 0 (1,515)

* ()内は、うちポルトガル語版登録者数

・地域でのごみ減量研修等

市の委託を受けた環境団体（かえる倶楽部）が自治会での会合や各種イベントにおいて、ごみの減量に関する講習や啓発活動を行っています。また、市職員も環境保全連合会支部などに積極的に出かけ、ごみ減量化研修の講師を務めています。

	H28	H29	H30
かえる倶楽部活動件数	4 2	2 9	2 6
市職員対応件数		6	1 5

・ごみ減量化アドバイザーの派遣

出雲市ごみ減量化アドバイザー5名を自治会の会合等に派遣し、ごみの減量・分別の指導や環境意識啓発を行っています。また、保育園、幼稚園、小学校等の教育の場において、環境学習の補助等を行っています。

	H28	H29	H30
活動件数	3 3	3 0	2 5

・ごみ処理施設見学バスツアー（H27〜）

ごみ処理施設（エネセン、出雲クリーンプラザ）の見学を年1回実施。参加者は募集しています。

	H28	H29	H30
参加人数	1 2	2 2	1 3

②ごみ減量をより効果的に推進するための施策

・事業所ごみ減量化の推進

今年度、事業所組合単位での紙ごみリサイクルの検討を始めました。市・事業所組合・紙リサイクル業者で具体的な仕組みづくりに取り組んでいます。

・剪定枝粉碎機貸出（H24〜）

家庭での剪定された枝等を粉碎できるガーデンシュレッダーを無料で貸し出しています。
<貸出実績等> (単位：回・kg)

年 度	H28	H29	H30
貸出回数	4 6	6 1	4 3
処理量	2, 9 2 8	3, 8 6 1	2, 3 6 0

③再使用の推進

・古着市の開催（H22〜）

古着等を回収し、販売するイベントで、昨年度は、衣類、かばんに加え、くつを扱いました。また、レトルト食品の回収にも新たに取り組み、集めた食品をフードバンク事業に寄付しました。

【H30 年度実績】	持込数	販売数	備考
衣類・かばん・くつ	5, 2 6 0	2, 6 2 2	売れ残りは、ウェス業者が一括買取
食品	1 2 2	—	フードバンク事業へ提供

2. 再生利用の推進

・リサイクル団体回収補助金の交付

古紙・空き缶・リターナブルびんを回収する団体に対し、回収量に応じて補助金を交付しています。

★補助単価 ・紙類：2円/kg ・空き缶：2円/kg ・びん：2円/本

ただし、民間業者によるリサイクルステーション開設等による回収量の減少、登録団体の減少・固定化から、『出雲市行財政改革 第2期実施計画』に掲げたとおり、今年度をもって本制度を廃止する予定です。

		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	団体登録数	99	97	93	92	88	89	88
回	古紙 (t)	1,145	1,141	1,203	1,232	1,128	970	870
収	空き缶 (t)	113	115	111	98	100	75	72
量	リターナブルびん (本)	34,587	25,884	20,781	19,441	15,334	14,301	12,134

※資源ごみの種別回収実績

(単位：t)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
古 紙	7,643	6,397	5,572	5,156	4,355	3,500	2,903
空 き 缶	112.4	107.2	97.1	88.1	79.2	66.8	57.5
空 き びん	806.3	768.1	734.8	752.3	734.8	705.6	669.6
ペットボトル	194.8	189.5	218.6	195.1	191.0	175.2	151.2
割 り ば し	2.20	2.58	1.72	1.53	1.06	1.92	0.61
古 着	81	83	89	81	79	51	44
廃 蛍 光 管	8.72	5.27	5.87	4.83	4.47	5.59	7.21
廃 乾 電 池	37.61	27.03	46.66	26.29	26.75	35.24	38.02
廃食油 (ℓ)	35,077	33,335	32,147	20,819	19,062	17,200	21,968
剪定枝チップ (エトン)	1,796	1,691	1,865	1,775	1,713	1,796	1,835

3. ごみの適正処理

②適正な収集・運搬・処理・処分

・集積施設の整備（ごみ集積場設置経費補助金の交付）

集積施設を整備する自治会等にその経費の一部を助成しています。

＜補助要件＞・補助対象経費が1万円以上で、利用する世帯数が5世帯以上であること。

＜補助率・金額＞・補助対象経費の2分の1以内。

・新設・更新：19世帯までは5万円、20世帯以上は10万円を上限。修繕：2万円を上限。

＜補助件数及び金額の推移＞

(単位：件、千円)

年 度	H26	H27	H28	H29	H30
件 数	113	121	159	144	90
補助実績額	4,796	4,780	6,919	6,591	4,152

・ごみ出し困難者への対応

介護が必要な高齢世帯などごみ出しが困難な場合、民生委員の意見を付した申請により、特別に戸別収集対応をしています。

＜申請件数＞

H29年度：4件、H30年度：6件、R元年度：12件（※R元年11月末時点）